

工夫する植物たち

第1号でお話した「開いたり閉じたりする花」は見つかりましたか。もう散り始めてしまいましたが、桜はどうでしょう。もしも桜の花が夜に閉じるのであれば、「夜桜見物」はできませんよね。そう、桜は一度開くと、そのまま開き続けるタイプです。

今回は開いたり閉じたりするものの代表として、身近な花を二つ紹介します。一つ目はチューリップです。写真は児童玄関の入り口にある白いチューリップです。二つ目はタンポポです。写真は児童玄関そばの、校庭に咲いているものです。どちらも温度の変化により、花を開いたり閉じたりします。だから、わざと温めたり冷やしたりすると開閉をコントロールすることができます。鉢植えの場合は簡単に実験できるので、ちょっとためしてみませんか（花にとっては迷惑かもね）



13時19分 花も子どもも元気です



17時55分 本日の営業は終了



13時18分 日なたで暑いくらいです



17時56分 日が落ちて冷えだしました

家庭配布の本紙は黒インク印刷なので、写真が分かりにくいとの声がありました。実は神宮寺小学校のHP <http://www.edu.city.daisen.akita.jp/~km-jinsyo/> に「理科室からこんにちは」のウェブ版（カラー）が掲載されていますので、そちらをご覧ください。学校の写真の右側にあります。